

<教科等横断型授業>		外国語（コミュニケーション英語Ⅲ）×地歴公民（世界史B）学習指導案				
日時	令和4年 9月29日（木）第7時限		教室	121教室		
本時の主題		産業革命から学ぶA I との共存				
使用教科書	外国語（Ⅲ）	Cutting Edge 2022 Blue（エミル出版）				
	世界史B（地歴公民）	詳説世界史改訂版（山川出版社）				
学習単元	外国語（Ⅲ）	A I と仕事				
	世界史B（地歴公民）	産業革命				
実社会での課題	<p>科学技術の進歩により、便利で快適な生活と行った恩恵を感じている人が増えている一方で、それが持つ潜在的な悪影響についての警告を耳にする。社会の変化に適切に対応するために、技術的発明がもたらす影響を正しく認識し、対応することが必要である。</p>				関連項目	
					Science	○
					Technology	○
					Engineering	○
					Liberal Arts	○
					Mathematics	
SDG	8					
生徒に身に付けさせたい資質・能力	<p>第一次産業革命の際、職が奪われることを恐れて労働運動を起こしたラッドライトを通して、変化によってもたらされる影響を多面的に認識し、適切に対応する力を身に付ける。</p>					
指 導 過 程	学習活動		時間	指導上の留意事項	資料等	
	導 入	1 本時の目標を把握する。	5	・過去から学ぶことの大切さについて理解させる。	・T e a m s ・一人一台端末	
	展 開	1 Lesson12 の内容を復習する。 (1) 産業革命について (2) A I 革命がもたらす否定的な未来の展望	15	・科学技術がもたらす社会的不安が存在することを確認させる。	・教科書(外国語) p.28-30 ・教科書(世界史B) p. - ・一人一台端末 ○科学技術と人間の関わりについて理解できている。 <知識・理解> ○学習内容を深める話し合いができています。 <思考力・表現力>	
		2 第一次産業革命における労働運動について学ぶ。	15	・ラッドライトを通して、多面的に状況を把握することの大切さに気付かせる。		
		3 A I がもたらす未来における、人間の可能性について考える。	10	・新時代に円滑に移行するためには、変化や影響を正しく認識し、それに対応することが重要であることに気付かせる。		
整 理	1 学習内容を確認する。 2 本時の感想をまとめる。	5	・T e a m s で課題を提出させる。	・T e a m s ・一人一台端末		
備考	3年普通科 文型 40名（男子15名 女子25名）					